

医療事業のあゆみ

年	主な出来事
1950	世界初の実用的なガストロカメラの開発
1952	上記ガストロカメラを製品化し「GT- I」として発表
1955	胃カメラ研究会発足
1964	ファイバースコープ付きガストロカメラ「GTF」発売 欧州現地法人設立
1966	生検用ファイバースコープ「GFB」発売
1968	米国現地法人設立
1974	独 Winter & Ibe GmbH 社と業務提携（翌年、外科内視鏡分野に進出）
1979	Winter & Ibe GmbH 社を子会社化 米カリフォルニア州に米国拠点設立（現北米最大の修理サービス拠点）
1982	超音波内視鏡システム発売
1985	ビデオ内視鏡システム「EVIS-1」発表
1987	英 KeyMed Ltd. 社を子会社化
1989	北京駐在事務所開設 シンガポールに現地法人設立
1990	ビデオスコープシステム「EVIS-100/200」シリーズ発表
1993	ロシアに現地法人設立
1999	タイに現地法人設立
2000	ビデオ内視鏡システム「EVIS EXERA」シリーズを欧米市場を中心に投入
2001	テルモと医療機器分野で包括的な業務提携契約
2002	外科用ビデオ内視鏡システム「VISERA」シリーズ発売 世界初のハイビジョン内視鏡システム「EVIS LUCERA」シリーズを国内・英国・アジア一部地域で発売 ブラジルに現地法人設立
2004	中国に医療機器の販売・サービス会社設立 独 Celon AG 社を子会社化
2005	小腸用カプセル内視鏡システムを欧州で発売（以降、北米、国内、その他地域へと拡大） 日本国内の内視鏡関連製品の修理、貸出備品管理の集中拠点（福島県白河）を設立
2006	NBI (Narrow Band Imaging: 狭帯域光観察) 搭載のビデオスコープシステム「EVIS EXERA II」および「EVIS LUCERA SPECTRUM」シリーズを発売 外科用ビデオ内視鏡システム「VISERA PRO」シリーズ発売 ベトナムにサービス会社設立（現在は、販売機能も担う） 中国に内視鏡関連製品の集中修理拠点を設立
2008	英 Gyrus plc. 社を子会社化 ベトナムに医療機器と映像機器の新工場を設立 ドイツ・中国（上海）に自社トレーニングセンターを設立
2009	インドに医療機器の販売会社設立 チェコの新工場稼働
2010	米 Spiration Inc. 社を子会社化 中国（北京）に自社トレーニングセンターを設立
2011	米 Spirus Medical, Inc. 社を子会社化 外科用ビデオ内視鏡システム「VISERA ELITE」シリーズを発売 NBI (Narrow Band Imaging: 狭帯域光観察) 内視鏡システムが「平成 23 年度 全国発明表彰」の「内閣総理大臣発明賞」を受賞
2012	消化器内視鏡の次世代基幹システム「EVIS EXERA III」「EVIS LUCERA ELITE」シリーズを発売 世界初、パイポーラ高周波と超音波の統合エネルギーデバイス「THUNDERBEAT」を発売
2013	ソニーとの合併会社「ソニー・オリンパスメディカルソリューションズ株式会社」を設立 外科手術用 3D 内視鏡システムを発売（世界初となる先端湾曲機能を搭載した 3D ビデオスコープも同時発売） 中国（広州）に自社トレーニングセンターを設立
2015	4K外科手術用内視鏡システム「VISERA 4K UHD」を発表
2016	タイに自社トレーニングセンターを設立 ドバイに現地法人設立
2017	外科手術用内視鏡システム「VISERA ELITE II」を発売 米 Image Stream Medical 社を子会社化

※青字は拠点設立や子会社化に関するもの

参考文献（発行年月順）

- 吉村 昭 『光る壁画』（新潮社、1984年）
 田村君英、藤田力也 『ナースのための消化器内視鏡マニュアル』（学習研究社、2003年）
 田中雅夫、清水周次 『内視鏡 検査・治療・ケアがよくわかる本』（照林社、2004年）
 田沼久美子、益田律子、三枝英人 『しくみと病気がわかる からだの事典』（成美堂出版、2007年）
 黒川良望 『最新の内視鏡手術がわかる本』（法研、2007年）
 日本医師会雑誌 『特集 内視鏡外科手術の現況と今後の展望』（2008年12月 第137巻・第9号）
 日本臨床 『特集 内視鏡・内視鏡外科治療最前線 -低侵襲治療の進歩-』（2010年7月 第68巻・第7号）
 NPO法人 日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会 『きみが外科医になる日』（講談社、2010年）
 丹羽寛文 『消化管内視鏡の歴史』（日本メディカルセンター、2010年）